

3年生の面接練習が始まりました。

1月21日(水)

本格的に3年生の面接練習が始まります。入試に向かう決意や志望動機などを自分の言葉でしっかりと話せることを目的としています。面接後は、良かった点や気をつける点などの総括を全員に行います。毎年のことですが緊張から思うような回答ができない生徒もいます。面接練習は今後も私立入試と公立推薦入試と・・・2回目、3回目と続きます。面接では、「あがるまい!」と思えば思うほど緊張感は高まります。『3生面接&小論文資料より』

面接官が知りたいことは3つ

◆服装や礼儀・態度・動作・表情などの全体的な印象

◆聞く力や話す力

質問の意図を理解して、すじ道を立てて答えることができるか。

相手に自分のことを理解してもらうための努力が感じられるか。

◆入学への熱意・意欲

志望理由(志望動機)が明確で、学びたいという意欲があるか。

受験する学校の教育方針や校風、学習内容を理解し、共感しているか。

※面接は、私立高校と公立高校の推薦入試で行われます



個人面接か集団面接か

◆個人面接

1人の受験生が、1人または複数の面接官と向き合って行います。時間は5～10分くらい。

◆集団(グループ)面接

3～6人の受験生が、複数の面接官と向き合って行います。質問に順番に答える場合や、

自由に挙手をして答えたり、お互いに討論するような形式もあります。時間は10～20分くらいが普通です。

第一印象が大切です

●●服装の基本●●

- ・男子はズボンをきちんとする。(破れている、腰パン、すそを踏んでいるのは×)
- ・必ずカッターシャツ、ブラウスを着る。
- ・カッターシャツ、ブラウスのそでのボタンをとめる。(外れている人はつけておく)
- ・女子はスカートの長さに注意する。(ひざが隠れる程度の長さが必要)

- ・セーター、トレーナーが制服のすそやそでから見えると印象がよくありません。
- ・胸のポケットに、くしや鏡を入れないようにしましょう。
- ・頭髪は普段から整えておき、入試が近づいたら散髪、カットしておきましょう。(前髪は目にかかる／長い髪は束ねておく／整髪料はつけない／まゆ毛は自然に)
- ・上履きは普段の学校生活を語ります。落書きはないか。かかとはつぶれていなか。破れていないか。

●●言葉遣いの基本●●

- ・丁寧に答える。
- ・返事は、「はい」・「いいえ」をはっきりさせて答える。
- ・語尾には「です」・「ます」を使う。状況によって「～と思います」などのやわらかい表現も使う。
- ・流行語や友だち同士でしか通じないような言葉は使わない。

●●話し方の基本●●

- ・面接官の質問や話をよく聞いてから答える。
- ・面接官が聞き取りやすいように、はっきりゆっくりと大きな声で話す。早口にならない。
- ・「たぶん……」や「一応……」などの曖昧な言い方はさける。

●●自分や家族の呼び方●●

- | | |
|--------|---|
| ・自分のこと | 男子⇒ぼく、わたし、わたくし
女子⇒わたし、わたくし |
| ・家族のこと | お父さん⇒父 お兄さん⇒兄 妹・弟はそのままでOK
お母さん⇒母 おじいさん⇒祖父
お姉さん⇒姉 おばあさん⇒祖母 |

●●敬語は難しい！●●

- ・日本語の“敬語”は難しいものです。面接の時だけ使おうと思ってもうまくいきません。普段から意識して使ってみませんか？ 家族や学校の先生と話すときに練習していきましょう。
- ・受験先の高校をさす言葉として「貴校」という言葉をよく使います。

面接は控え室から始まっている 順番を待っている様子も見られています

- ・他の受験生の迷惑にならないように、必要のない会話はひかえましょう。
- ・むやみに歩き回ったり、友だちと悪ふざけをしたり、机に腰掛けたりしてはいけない。
- ・居眠りをしたり、ボタンを外したりしない。
- ・トイレに行く際は係の先生に申し出ましょう。体調・気分が悪くなった時も同じです。

■ “答え”よりも “考え方” が大切です。「入学したならば一生懸命頑張ってやっていくたい」という強い気持ちや誠意が伝わることが大切です。